



伊予三島ロータリークラブ



「パンとサクランボ」 坂田 瑞来



No.38
令和 4.3.18
第3291回



2021-2022年度国際ロータリーテーマ

奉仕しよう みんなの 人生を豊かにするために

2021-2022年度国際ロータリー会長 Shekhar-Mehta (シャカル・メータ)

事務局	四国中央市金生町下分789-1	四国中央商工会議所内
	http://www.iyomishima-rc.jp	TEL(0896) 58-3530
	E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp	FAX(0896) 58-6294
例会	金曜日 12:10~13:10	
■会長	今村定生	■幹事/井原博史
		■広報委員長/園部忠幸

米山記念奨学委員会

委員長 外山 英 敏



公益財団法人米山記念奨学会は日本のロータリーが協同で運営する民間奨学団体です。米山奨学会では日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。2021 学年度における 2670 地区の奨学生割当数は 23 名で昨年より 2 名増加しています。日本全体では 855 名と 30 名増えていますが、新型コロナウイルス感染症による全国的な例会休会、経済活動の抑制による景気悪化などの影響を受け、大幅な寄付金減となりました。一方、奨学生採用数は増えているため奨学金支出が増加しました。日本のロータリアンからいただいた奨学金はすべて奨学金に、そのほか奨学生・学友関係費、地区・世話クラブへの補助費、事務局人件費など事業費に使われています。

米山寄付金は普通寄付金各クラブ大体 6,000 円と特別寄付金各クラブ会員平均 1 万円を希望しています。普通寄付金と特別寄付金の二種類です。特別寄付金は 10 万円に達しますと米山功労者として表彰されます。寄付金は一度に 10 万円しなくても毎年少しずつ分割で寄付しても 10 万円に達した時点で表彰されます。当クラブでは普通寄付金は達成されていますので、特別寄付金のご寄付を是非お願いいたします。特別寄付金は個々の会員による任意の寄付です。寄付金については、個人又は法人の所得税控除が認められています。ロータリー米山記念奨学会は 1967 年昭和 42 年に設立されて 2017 年には記念すべき 50 周年を迎えました。この事業が創始されて今日の繁栄があるのは、米山梅吉翁という人物の功績と遺徳によるものであります。米山梅吉氏の生涯を時代の変遷をたどりながら勉強して、クラブ会員の皆様にお伝えしたいと思っています。また今年度の奨学生を例会にお招きして奨学生卓話をお願いしてロータリー米山奨学会の素晴らしい活動をお伝えしたいと思っています。皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

ロータリー情報委員会

副委員長 石川 勉



ロータリー情報委員会の竹本さんから石川さんのロータリー入会から現在までの活動の中で得たものを話して欲しいと要請をうけました。

私は 16 歳の頃、少林寺拳法に入門し、大きな精神的影響を受けて、青少年指導を志して、教育委員会や警察署を支援するボランティア活動に参加して、勤務外の余暇を地域の安全安心に微力ながら現在まで奉仕してまいりました。

仕事は 15 歳から印刷業に従事して、定時制高校を卒業し 31 歳でだるま印刷を開業しました。

ロータリークラブの入会は、ボランティア活動の知人からの勧誘と伊予三島ロータリークラブが得意先であったこと等が絡んで入会となりました。

ロータリー歴は約 20 年となりつつありますが、現在は 74 歳で老化現象に身体を病みながらも老骨に鞭打ちながらも何とかやっています。

会員の皆さんへは、会長より役職の依頼を受けると絶対に断らずに引受て、自己研鑽に努めて欲しいと思います。

第 3291 回

例会記録

令和 4 年 3 月 18 日

開会 今村定生 会長

ニコニコ紹介
藤田英和君～

出席報告

出席会員 (35名中)	29名
出席免除	1名
出席率	85.29%
第3289回修正出席率	85.29%

長女の就職に続き、本日次女が無事高校に合格しました。早速、「携帯を買って!」と Line(ライン)が来ましたが、既読スルーしております。

誕生祝～藤田英和君

会長の時間

幹事報告

例会行事

米山奨学委員会 (外山英敏 委員長)
ロータリー情報委員会 (石川 勉 副委員長)

4月1日プログラム予定

会長の時間
S A A の時間